

# 「チャイルドライン」ができること

チャイルドラインにかけてくる子どもたちの多くは、問題の解決を求めるのではなく、今の自分の気持ちを受け止めてもらいたいと思っています。匿名で、いつでも、何でも聴いてくれるチャイルドラインは、子どもの心の居場所です。話を聴いてもらうことで、子どもたちは安心し、自分の抱える問題を整理し、次に自分がどうしたらよいかを考えていきます。チャイルドラインの電話受け手ボランティアは、「聴く」ことで子どもに寄り添い、子どもたちが自分の持っている力に気づくための援助をする活動です。

養成講座では、子どもを取り巻く問題を学び、聴くためのスキルを習得します。全講座受講後、面接と現場研修を行い、活動していただきます。子どもサポーターズ養成講座を受けていただき、途中で受け手希望に変更していただくことも可能です。関心のある方は、ぜひご参加ください。

## ＜子どもサポーターズ養成講座 日程表＞



希望の講座を1コマから受講できます。全ての講座を修了された方には、修了証書を授与します。

6月9日(土) 日立システムズホール仙台 研修室2		
	10:00 ~ 10:15	オリエンテーション (9:30~10:00 受付)
A	10:15 ~ 12:30	チャイルドラインから見える子どもの現状と自死予防について NPO法人チャイルドラインみやぎ 代表理事 小林純子
B	13:30 ~ 15:30	いじめ・不登校の子どもを支える 一般社団法人フリースペースつなぎ(気仙沼) 代表理事 中村みちよ
C	15:45 ~ 17:45	保健室からみる子どものからだところ 宮城思春期保健指導研究会代表・太白区合同不登校「親の会」代表 元養護教諭 北村志津枝
6月10日(日) 日立システムズホール仙台 研修室2		
D	10:00 ~ 12:00	見落とされやすい子どもの権利を守るために 弁護士 勝田 亮
E	13:00 ~ 15:00	子どもと性「子どもに伝えたい性・子どもをとり巻く性的問題と基礎知識」 NPO法人ハーティ仙台代表理事・助産師 八幡悦子
F	15:15 ~ 17:15	思春期の悩み「子どもの問題行動と暴力・電話における性暴力」 NPO法人ハーティ仙台代表理事・助産師 八幡悦子
6月16日(土) 日立システムズホール仙台 研修室2		
G	10:00~12:00	子どもの虐待の予防を考える 精神科医 宮城教育大学特任教授 関口博久
H	13:00~15:00	発達障害について 臨床心理士 宮城教育大学・特別支援教育講座教授 植木田 潤
I	15:15~17:15	傾聴とカウンセリング NPO法人チャイルドラインみやぎ 代表理事 小林純子
	17:15~17:45	修了式(※4日間のすべての講座(A~I)を受講した人のみ)

※以下は上記4日間の全ての講座(A~I)を受講した、電話受け手ボランティア希望者のみ参加可

6月23日(土) 日立システムズホール仙台 研修室2		
J	10:00~15:00	ロールプレイ研修
	15:15~16:00	今後の活動について

申込票送信先 FAX: 022-279-7210 E-mail: c.l.miyagi@viola.ocn.ne.jp

講座 申 込 票	お名前												電話番号		
	ご住所														
	受講希望	全講座	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J			
	希望の講座に ○を記入⇒														
	年齢			学校・学年											
電話受け手ボランティア希望	あり ・ なし ・ 検討中														